

第3回中小企業向けリスク対策オンラインセミナーを開催

～自転車事故のリスク対策について有識者や専門家が解説～

日本損害保険協会中国支部(委員長:毛利 吉成・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 執行役員中国本部長)は、8月31日(木)に、中小企業向けリスク対策オンラインセミナーを開催し、約40名が参加しました。

2022年10月「広島県自転車の活用の推進及び安全で適正な利用の促進に関する条例」が公布され、自転車乗車時のヘルメット着用義務、自転車の点検整備や幼児用座席でのヘルメット及びシートベルトの着用などが努力義務化されました。また、2023年4月からは、自転車保険加入が義務となっています。このような情勢を受け、業務で自転車を利用する場合どのようなリスクがあるのか、有識者や専門家が解説しました。

セミナーでは、冒頭、広島県中小企業診断協会 西村 英樹 前専務理事から挨拶がありました。続いて、3つのテーマに関する講演が行われました。

参加者からは「個人で事故を起こした場合と事業活動で事故を起こした場合では、加入すべき保険が異なることがあまり知られていない。徹底した広報啓発が必要であると考える。」「想定していたよりも企業側の責任が及ぶ範囲が広いことが理解できた。自動車事故との比較例を見て、改めて訴求ポイントが整理できた。」「ヘルメットの着用には罰則が無く、さらに努力義務ということで着用率が伸び悩んでいるが、安全配慮義務の説明を通して企業への働きかけを行えば着用率は上がり得るかと感じた。」などの感想が寄せられました。

当支部では、引き続き、広島県中小企業診断協会をはじめとした関係団体と連携して、中小企業を取り巻くリスクに備える取組みを推進してまいります。

<セミナーの概要>

1. 自転車事故の状況と広島県自転車条例の概要

講師：日本損害保険協会 中国支部事務局長 山田 高弘 氏

- ▶広島県の自転車事故の状況、「広島県自転車の活用の推進及び安全で適正な利用の促進に関する条例」のポイントを解説

2. 自転車事故と賠償責任

講師：西日本法律事務所 弁護士 畑 雄太 氏

- ▶自転車事故による賠償責任について、事故の概要、賠償金額や企業の責任を報告のうえ、法的な観点を踏まえたリスクマネジメントを解説

3. 自転車事故に経済的に備える損害保険

講師：日本損害保険協会 中国支部消費者部会長 繁 雅浩 氏

(あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 広島支店 地域戦略室 室長)

- ▶自転車事故に関連した中小企業の事業リスクを踏まえ、自転車事故に経済的に備える損害保険を解説



西村前専務理事の挨拶



山田事務局長の講演



畑弁護士の講演



繁部会長の講演